



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

大自在

ロシアの音楽家セルゲイ・ラフマニノフ。20世紀を代表する作曲家・ピアニストとして、県内でも作品が演奏される機会は多い。美しく、印象的な旋律はクラシックの垣根を越え、幅広く愛されている▼フィギュアスケートでも多くの選手に取り上げられてきた。ただし「彼の曲で滑った有力選手は優勝できない」というジンクスがある。4年前、前奏曲「鐘」で金メダルを逃した浅田真央選手の涙も、不吉な「言い伝え」に真実味を与えることになった▼雪辱を期したソチ五輪。浅田選手はフリーにラフマニノフのピアノ協奏曲第2番を選んだ。「バンクーバーの悔しさを、同じ五輪で、ラフマニノフで晴らせるんじゃないかと思う」。本人が口にした理由だった▼その通りになった。フリーでの自己最高得点。「目指している演技ができた」と振り返った顔は達成感にあふれていた。ショートプログラムでの失敗から一転。涙を浮かべた笑顔に、メダルよりまぶしい輝きを感じた人も多かったはずだ▼幼少時から並外れた才能を発揮したラフマニノフも、深い挫折の体験を持つ。初めての交響曲が酷評され、創作意欲を失うほど打ちのめされた。28歳で初演のピアノ協奏曲第2番は、周囲の支援で立ち直り、大作曲家の道を歩むきっかけになった出世作だ▼ラフマニノフは作品を、自信回復に献身的に尽くしてくれた医師にささげている。浅田選手も「恩返し」を口にした。謙虚さと感謝を忘れずに、自分を高められる。魂を揺さぶる感動は、そんな人だからこそ生み出せるのに違いない。

2014.2.22

2014年2月22日朝刊 1面

① ソチ五輪で、浅田真央選手がフリーに選んだ曲の作曲者はだれでしょう。また曲名は何でしょう。

作曲者 []

作品名 []

② この曲を選んだ理由は何でしょう。

[]

③ フリーの結果はどうでしたか。その内容を浅田選手は何と振り返りましたか。

[]

④ 最後の二行に「魂^{たましい}を揺さぶる感動は、そんな人だからこそ生み出せるのに違いない。」とありますが、「そんな人」とはどんな人ですか。

[]

年 組 名前

(小学校高学年 総合)